本庄市地域福祉活動計画（案）に対する意見と社協の考え方

１．意見等の募集期間：令和５年１２月４日（月）～令和６年１月９日（火）

２．意見等の受付人数：２人２件（提出方法の内訳：電子メール１人、ファックス１人）※市に提出された意見のうち本庄市地域福祉活動計画（案）該当箇所

３．提出された意見及び社協の考え方

（１）第５章「第３期本庄市地域福祉活動計画」（Ｐ.７６～Ｐ.１０２）に関するご意見

	頁	提出された意見	提出された意見に対する社協の考え方
1	80 82 84 86 88 90 92 94 96 98 100 102	各ページに記載のある図表「成果目標」について ① 目標値が全体的に低いのではないでしょうか。現状と将来的な分析から設定したのでしょうが、高い目標を持つことが大切だと考えます。 ② 目標値の根拠があるのなら示して頂きたいと考えます。	① ご意見いただいた各ページには、各施策で掲げた取組等のうち、成果指標としてお示しすべきものを選定しながら、令和４年度の実績を「現状値」、計画最終年にあたる令和１０年度に達成を目指す数値を「目標値」として掲げています。目標値は、直近５か年の数値から平均値及び伸び率を算出し、これまで増加傾向にあって引き続き増加を目指したいものや、これまで減少傾向にあり現状維持に努めたいもの等、指標の特性や状況に応じて算出しています。全体的に目標値が低いとのご指摘ですが、現状に基づくデータにより算出しておりますので、ご理解賜りたいと存じます。 なお、ご指摘を踏まえ、改めて全数値を再点検した結果「赤い羽根共同募金該当募金協力団体数（Ｐ.８２）」「ボランティア団体数（Ｐ.８８）」「ボランティア活動保険加入者数（Ｐ．８８）」及び「高齢者世帯等安否確認事業利用世帯数（Ｐ.９０・Ｐ.９６）」は、地域の情勢等に鑑みて、それぞれ目標値を上方修正します。 ② ①でお示しした方法で算出しております。

	頁	提出された意見	提出された意見に対する社協の考え方
2	99	（２）権利擁護の推進 上から６行目本庄市が主体の表現になっている。本来第５章として地域福祉活動計画の説明であり、Ｐ.７７でも「地域福祉計画とは、『社会福祉協議会が呼びかけて、住民、地域において…民間の活動・行動計画』です。」とあるように社会福祉協議会が主体であるはずです。主体を社会福祉協議会としての表現に変更すべきと考えます。 例えば「本庄市社協では、本庄市から委託を受けて判断能力の低下した…」	ご意見を踏まえ、以下のとおり修正します。 「本庄市社協では、市から委託を受けて判断能力が低下した人やその家族からの相談対応や制度の普及啓発等を図るため、『本庄市成年後見サポートセンター』を設置し、対象となる人の状況を聞き取りながら、その人に合った支援について考えるサポートをしています。」